



せたがや区議会だより

No.208

平成19年(2007年)1月1日
発行 世田谷区議会

〒154-8504 世田谷区世田谷4-21-27
TEL (5432) 1111代表 FAX (5432) 3030
http://www.city.setagaya.tokyo.jp/kugikai/

自動二輪車違法駐車等防止条例などを可決

第4回 定例会



才能の芽を育てる体験学習の様子(会場:上北沢小)

迎春

あけましておめでとうございます
世田谷区議会議員 菅沼つとむ
新春を迎え、皆様のご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げます。景気拡大は戦後最長を記録したとされますが、日々の生活の中で実感するには至っておりません。本年も、地域経済の活性化に一層力を注ぐとともに、安心して暮らせる地域社会づくりに努めます。昨年は、いじめを原因とした悲

しい出来事が続きました。子どもを中心に、家庭・学校・地域が力を合わせ、子どもたちが健全に成長できる環境づくりを進めます。また、暮れには議員の政務調査費についての報道が相次ぎました。議会制度の改革には、政務調査費の検討も含めこれまでも取り組んでまいりましたが、最優先課題として政務調査費を改めて取り上げ、検討を開始いたしました。地方分権が進む中で、区議会に寄せられ

る皆様のご期待に応えられるよう、さらに努力いたします。さて、都と特別区長会は、権限の移譲や23区の再編について議論し、20年度を目標に都区のある方向性を整理する見込みです。議会といたしましても、さまざまな角度から世田谷を見つめ直し、いつまでも住み続けたいまちとしての魅力を高めてまいります。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

議決内容

議決された案件の概要をご紹介します。今回の定例会には、区長から25件の案件が、議員から1件の案件が提出され、すべて原案どおり可決されました。

●18年度補正予算 1件

○一般会計(第二次)

賛成多数 賛成=自民、公明、区民連、政策、
反対=共産、改革派、無党派

○砦支所及び砦区民会館の改築に伴う債務負担行為の追加

●条例の新設 1件

○自動二輪車違法駐車等防止条例(全員賛成)

区、区民、事業者などの責務や基本的施策などを規定。

●条例の改正 14件

○支所設置・組織条例

賛成多数 賛成=自民、公明、区民連、政策、
反対=共産、改革派、無党派

○砦支所庁舎の位置の変更

○新住所 成城6-3-10

○出張所設置条例

賛成多数 賛成=自民、公明、区民連、政策、
反対=共産、改革派、無党派

○砦支所庁舎の改築に伴う成城出張所の位置の変更

○新住所 成城6-3-10

○地区計画区域内の建築物制限条例

賛成多数 賛成=自民、公明、政策、無所属、
反対=区民連、共産、改革派、無党派、
虹

下北沢駅周辺地区地区整備計画区域の追加、上用賀1丁目地区地区整備計画での建築物の制限内容の変更など。

○区営住宅管理条例(全員賛成)

都から移管される上用賀五丁目アパート(上用賀5-14-1・2)を区営住宅とする。

○特定公共賃貸住宅条例(全員賛成)

都から移管される上用賀五丁目アパート(上用賀5-14-1・2)を特定賃貸住宅とする。

○公園条例(全員賛成)

三宿たぬきのポンポ公園(三宿1-22-6)の新設及び工作物などの除却に係る手数料の設定

○身近な広場条例(全員賛成)

放置された工作物などの移動や引き取る際の手数料などの設定

○レンタサイクルポート条例(全員賛成)

利用期間の単位の変更及び経営駅前レンタサイクルポート(経堂2-1-38先)の新設。

○区長等の給料条例(全員賛成)

○監査委員の給与条例(全員賛成)

○教育長の給与・勤務時間条例(全員賛成)

以上3件は、給料の額の改定。

○職員給与条例

賛成多数 賛成=自民、公明、区民連、政策、
反対=共産、改革派、無党派、虹、無所属

○幼稚園教育職員給与条例

賛成多数 賛成=自民、公明、区民連、政策、
反対=共産、改革派、無党派、虹、無所属

以上2件は、職員の給与の改定及び規定の整備。

○職員退職手当条例

賛成多数 賛成=自民、公明、区民連、政策、
反対=共産、改革派、無党派、虹、無所属

退職手当の算定方法の変更。

●工事請負契約の締結 1件

○赤堤小学校一部改築工事請負契約

賛成多数 賛成=自民、公明、区民連、政策、
共産、虹、無所属、
反対=改革派、無党派

契約金額=八億一六九〇万円
工事概要=鉄骨造 地上3階建
(図書室、家庭科室、多目的室、普通教室18など)

●指定管理者の指定 1件

○経堂駅前レンタサイクルポートの指定管理者の指定。

●東京都後期高齢者医療広域連合の設置の協議 1件

賛成多数 賛成=自民、公明、区民連、政策、
反対=共産、改革派、無党派、虹、無所属

75歳以上の後期高齢者を対象とした新たな医療制度の運営主体となる都内すべての区市町村が加入する広域連合の設置。

●特別区道路線の認定 1件

○池尻2-3 延長(m) 107.06

●特別区道路線の廃止 3件

○所在地 延長(m)

粕谷1-21 20 136.02

粕谷1-23 21 75.90

粕谷1-25 20 359.69

●負担附贈との受入れ 1件

○上用賀五丁目アパートなどの都からの受け入れ。

●教育委員会委員任命の同意 1件

○(全員賛成) 佐保 典子 68歳(新任)

●議員提出議案 1件

○区議の報酬・費用弁償等条例(全員賛成)

議員の費用弁償の額の改定。

8ページへ続く

公職選挙法の規定により、議員の寄附行為や時侯のあいさつ状などは禁止されています。

新年あけましておめでとうございます

公明党 世田谷区議団

謹賀新年
昨年は、真心からのご支援ご協力を賜り、心より感謝と御礼申し上げます。

さて、景気拡大は戦後最長を更新しましたが、企業や地域、世代間格差は拡大するばかりです。

また、急速な少子高齢化の進行と同時に人口も減少に転じ、社会保障制度など、日本の将来を根幹から揺るがす難題も山積状態です。

わが党は、こうした現状を打破し、将来の展望を開く鍵は、どこまでも人間から出発する社会、人が輝く社会を基本に据えた政治を構築することが重要と考えます。

その意味において、世田谷区政では、「官から民へ」の業務移行などの改革を着実に進め、教育、子育て支援策、女性の就業支援策などを通じて、勝ち組負け組を固定化しない仕組みを構築しなければならぬと考えます。

この視点から、公明党は4年間、皆様と一緒に区民の目線から施策の改革と充実に努めて参りました。特に、子ども医療費無料化中学校3年生までの拡大、子ども・子育て総合センターの開設、小児初期救急医療施設の充実、安全安心パトロールの実現、認定こども園の推進、建築物耐震化促進などはその一例であります。

今年も区議団一同、徹して現場に入り「さすが公明党だ」現場の政策は違う」との共感の輪を広げ、以下の諸課題に取り組みます。

- 安心安全の街づくり（耐震対策の強化、バス停ベンチの設置、公共施設の暖房便座設置など）
- 子ども基金の拡充（子育て環境の整備、不妊治療費助成など）
- 都市農園の利活用（地産地消、高齢者の生きがい対策など）
- 教育の環境整備（全小中学校の耐震化、エアコン設置など）
- 教育改革（いじめ・不登校対策、自然体験学習の推進、認定こども園の充実、食育の推進など）
- 区民サービス向上（図書館の時間延長、出張所の休日開庁など）
- 水と緑の保全（雨水の利活用、家庭版環境ISOの普及など）

 岩本 徹昌 南鳥山3-19-19 ☎3309-2832	 市川 康憲 等々力7-24-15 ☎3704-8095	 板井 比呂 玉堤1-16-28 ☎3704-8405	 飯塚 和道 下馬5-7-6 ☎3410-2757
 谷 逸子 若林4-1-9-202 ☎3795-0430	 高橋 昭彦 赤堤2-30-12 ☎3327-0443	 佐藤 弘人 千歳台3-21-14 ☎3482-7732	 栗林 のり子 成城9-31-20 ☎3483-8761
 諸星 養一 弦巻1-28-18 ☎3426-7197	 増田 信之 大原2-21-2 ☎5376-9711	 長谷川 義樹 世田谷1-39-7 ☎3420-8792	

民主党・生活者ネット 社民党世田谷区民連合

新年明けましておめでとうございます。昨年の介護保険制度改正、医療制度改革さらには障害者自立支援法の本格実施により区民生活に大きな影響を与えています。

区民に最も身近な行政として、区民を無視した開発型行政から、世田谷独自のセーフティネットの構築、地域福祉の充実への軌道修正が強く求められています。

また、新地方分権一括法の制定に向けて国と地方の分権や自立が議論される中で、都と特別区のある方も見直されていきます。

益々自治体は自主・自立が求められ、行政運営のあり方や仕組みを明確に示し、区民が主体的に自治するまちづくりの推進が急務です。

子どもを取り巻く環境は依然改善されておらず、いじめの問題は深刻化してきています。教育基本法は、未来を担う子どもたちを育てる理念や原則を定めたもので、この法を改正することにより何が改善されるのか、国民には理解され

 桜井 征夫 経堂4-34-16-325 ☎3426-7291	 桜井 純子 上祖師谷5-20-5 ☎3326-9665	 稲垣まさよし 玉川台2-11-13-405 ☎5758-7400	 あべ 力也 岡本3-18-22-103 ☎5491-8218
 羽田 圭二 野毛3-14-1-306 ☎3702-3550	 西崎 光子 砧6-20-18-214 ☎3749-0377	 竹村 津絵 中町4-1-8 ☎3703-0451	 すがややすこ 南鳥山6-13-31 ☎3305-5271
 吉田 恵子 駒沢2-18-4-201 ☎5430-9699	 山木きょう子 下馬1-29-6 ☎5712-3245		



れていません。子どもたちが主体的に考え行動し、夢と希望をもって生きる力を育む学校教育、子どもたちの人権が尊重され共に学べる教育環境の整備を目指します。

これまでも介護保険改正後の地域ケア体制の確立や障害者自立支援法による利用者負担の軽減、自治基本条例や男女共同参画条例の制定などに向け取り組んできました。今年も、さらなる取り組みを推進するため行政側の視点ではなく、区民側の視点に立ち「区民の、区民による、区民のための世田谷区政」実現にむけて果敢に挑戦し、以下の重点項目に取り組みます。

- 自治基本条例の制定
- 男女共同参画社会の実現
- 開かれた入札制度への改善
- 多様な保育サービスの確保
- 子どもの人権尊重と教育の充実
- 高齢者・障害者福祉の充実
- 資源循環型社会の構築
- 水循環の確保と緑の保全

日本共産党 世田谷区議団

新年おめでとうございます。昨年は、中学校3年生までの医療費無料化、介護ベッドの取り上げに對し買収した場合は補助制度を実現しました。

今年も、自民・公明政権が決めた大増税で21万人の区民の住民税が2倍に、この増税を中止させるため全力で取り組みます。

二子玉川や下北沢の再開発、砧庁舎の建替えなど税金のムダづかいを許さず、遅れている学校耐震補強や、区民のくらし、福祉最優先の区政への転換めざし「たしかに野党」として今年も頑張ります。



放置禁止区域に駐車されたバイク

 中里 光夫 代田5-3-13 泰明荘 ☎3795-7091	 里吉 ゆみ 粕谷3-26-16 ☎3309-3792	 たけ 武志 し 岸 喜多見4-28-19 喜多見コーポ 201 ☎3415-6244
--	---	---


あおぞら 青空 こうじ
大原1-13-7
☎3485-2726

無所属
初夢 高齢者も子どもも、そして誰もが助け合い、笑い声が絶えない、そのような地域社会であって欲しいのです。楽しく活気のあるまちづくりに向けて、力いっぱい尽くしてまいります。


かみ 川 あや
宮坂2-8-2
☎3439-3384

レインボー世田谷
慶春 一人の議員でも、条理を尽くして議論をすれば、多くのことが変えられる。それが実感です。少数派の声、社会の無理解に苦しむ人たちの声を代弁します。合言葉は、ちいさな声、社会に届け！



平成19年(2007年)年頭に当たって

平成18年12月22日現在

自由民主党 世田谷区議団



かみしま よしもり
上馬よしもり
駒沢1-2-7
☎5433-5166



おおば やすひろ
大場康宣
上馬2-1-7
☎5486-6800



いそ しろ
五十畑孝司
経堂1-11-4 五十畑ビル501
☎3429-0238



いしづか しんぶ
石塚一信
赤堤5-30-12
☎3322-4472



あかざわ まさひこ
赤沢雅彦
砦3-17-6-201
☎5727-3341



しんかわ かつし
新川勝二
上馬5-19-16-301
☎3429-5650



しもやま よしお
下山芳男
上馬4-2-5
☎3418-2869



いし のりお
宍戸教男
松原3-29-18
☎3323-7223



こほの のぶひこ
小畑敏雄
成城4-19-7
☎3484-8848



かわかみ かずひこ
川上和彦
北烏山6-18-17-303
☎5384-5182



はらだ まさひこ
原田正幸
奥沢3-12-7
☎3720-2576



はたけやま しんいち
畠山晋一
大原1-16-3
☎3466-7005



にいたに かつゆき
新田勝己
等々力5-25-16-202
☎5706-8487



すずき しろう
鈴木昌二
瀬田4-7-11-606
☎3709-3422



つばやま つとむ
菅沼つとむ
桜新町1-14-18
☎3428-2161



やまの あきら
山内彰
池尻4-29-18
☎3411-1488



ひらやま はちろう
平山八郎
祖師谷5-3-2
☎3482-5700

取り組んでまいります。早いもので私たちの議員任期も残りわずかとなってきました。振り返れば、職員の定数削減や厚遇と言われた福利厚生事業の見直し、不要不急な事業の廃止・見直しなど、経費削減を徹底させ、ここ3年で生み出した約100億円の財源を真に必要とされる施策に重点的に投じるよう求めてきました。こうした主張により実現に結びついた施策の一部が次のものです。

- 安全安心を目指す24時間パトロールの実施
- 既施設の有効活用による産業プラザの開設
- 子育て支援としての中学3年までの医療費無料化や子ども・子育て総合センターの開設
- 高齢者を支える24時間の安心コールやナイトケアパトロールの実施
- 震災に備えた耐震診断事業や家具転倒防止器具取付助成
- 子どもを守る小学校・幼稚園への防犯カメラの設置

これらの実績を踏まえ、引き続き、私たち自由民主党世田谷区議団は「将来に夢が持てる世田谷」の実現を目指し、新たな課題に 대응する高齢者健康づくり施策や子育て支援、地球温暖化による環境対策、防犯・災害の対応、道路づくりなどの都市基盤の整備、産業振興策に区民の皆様のお力添えを頂きながら全力で取り組みます。最後に祈念申し上げます。

明けましておめでとございます。皆様には、日頃からお支援を賜り、心より感謝を申し上げます。昨年、国政では、我が党の安倍総裁が史上最年少で内閣総理大臣に就任し、新たな時代を切り拓く若き先導者として、改革路線の継承、財政再建、教育再生などを重要課題に掲げ国民の期待に応える具体的な取り組みを進めています。しかし、今日の社会は、陰湿ないじめや親による児童虐待などに見られるように、人としての善悪の判断すらできないような危機的な事態に至っています。戦後の日本の歩みとともに、希薄化してきた家庭の絆や、ややもすると軽んじられてきた道徳教育など、家庭、学校、地域での教育のあり方を、一日も早く再構築し

なければ将来が危ぶまれます。我が党の悲願であった、新たな教育の道筋を示す教育基本法改正が実現する中で、日本の良き伝統や文化に根ざした規律や責任、他人との協調、社会への貢献など、道徳心を向上させる人づくりに、私たちは、心血を注いでいく決意でございます。また、拉致、ミサイル、核と積み重なる北朝鮮問題については、我が国の安全保障上重大な問題であり、毅然とした姿勢で臨むよう、国に強く求めてまいります。景気回復については、実感に乏しく、区政においても、まだまだ厳しい財政状況が続いております。こうした中で、財政破綻を宣言する自治体も出ており、私たち自民党が主張してきた「官から民へ」の行政改革の手を緩めることは許されません。区議会第一党の責任と使命として、血税を1円も無駄にさせることのないよう、「お役所的」職員の意識改革も含め、全力



こいずみ たまこ
小泉たま子
宇奈根3-14-28
☎3415-0305



おおば まさあき
大庭正明
粕谷3-15-3
☎3307-1179



とみなが さなえ
富永早苗
世田谷3-16-16
☎3429-4455



なかた ゆうこ
田中優子
松原4-34-20-309
☎3322-8131

せたがや政策会議

迎春 「せたがや政策会議」は区議会です。ただひとつの「政党に属さない市民派議員の交渉会派」です。一切のしがらみなく、あらゆるタブーに果敢に挑戦し、ある時は行政と戦い、ある時は協力しながら、一人ひとりの専門性をいかし奮闘してまいります。今後とも、さらなる実行力のある会派として、行政をしっかりとチェ

ックし、自由な立場で政策提言することをお約束します。私たちが目指すものは、行政改革、防災の強化、食育としての給食改革、地域コミュニティの醸成、病児保育や一時保育の拡充、議会公開も、全面公開で透明性を高めていきます。「せたがや政策会議」に今後ともご期待下さい。



せたがや産業情報コーナー(三軒茶屋分行舎1階)



きのむら ゆき
木下 悠之
代田4-24-15-102
☎5355-1283

小田急訴訟最高裁小法廷判決は先進的な同大法廷判決への裏切り。昨年提訴の、まれ！シモキタ訴訟は、この逆流を跳ね返す第一歩。土建国家・区政を許すな。憲法も危ない。草の根民主主義を今こそ。

無党派市民



しもやま ただし
下条 忠雄
千歳台2-14-15
☎3482-0033

裏金、談合、汚職と自治体の腐敗は底なし。議員は首長、役人を監視せず癒着し、選挙目当てに業界や支持者への税金バラマキ競争に狂奔する議会のオール与党化が原因。一騎当千、劇辛改革を貫く。

世田谷改革派



世田谷246ハーフマラソン第1回大会

代 表 質 問

自由民主党世田谷区議団

赤沢 雅彦議員

行財政改革への区長の意気込み

質問 区長は、職員定数の削減など聖域を設けない行財政改革を進め、約100億円のコストを削減した。民間活用の一層の推進など、今後の改革に対する決意を示せ。

区長 改革のスピードを緩めず、積極的に行財政改革に取り組む。文化との融合による商店街振興

質問 文化や芸術の面からも、商店街振興に取り組むべきだ。大道芸の派遣や音楽などのメニューの中から商店街が自由に選択し、これを活用できる仕組みをつくれ。

生活文化部長 文化財団や産業振興公社などと連携して取り組む。

農地保全と都市農業の振興

質問 多面的な機能を持つ農地は世田谷の大きな魅力だが、農地や農家数の減少などの課題も多い。今後の農地保全と都市農業の振興への区の基本的な考えを示せ。

区長 農家が誇りを持てる施策と新たな都市農業の育成策を進める。

高齢者を守る悪質商法対策

質問 高齢者を悪質商法から守るための実効性ある対策を講じるべきだ。消費者安心サポーターや消費者はつと協力員など、高齢者を守る仕組みを早急に構築せよ。

生活文化部長 民生委員などと協働した取り組みに向け、調整中だ。

子育て支援の取り組み状況

質問 在宅子育て環境の充実に向け、我が党は子育てステーションの開設など、新しい子育て支援策を求めている。民間を活用したこれらの支援策の進捗状況を示せ。

保健福祉部長 関係機関と連携し、就労と自立に向けた支援を行う。

自動二輪車の違法駐車防止対策

質問 自動二輪車違法駐車等防止条例が今定例会に提案された。安全安心まちづくりへの期待にこたえられるよう、条例を十分に活用して実効性の高い対策を講じよ。

交通政策部長 啓発や駐車場整備、違法駐車対応を柱に施策を行う。

攻めのみどり政策への転換

質問 区のみどり政策は、緑の保全にとどまらず、積極的に緑を増やすという攻めの姿勢に方針転換すべきだ。まずは公有地の緑を増やし、区が主導的役割を果たせ。

区長 目標を明確にして攻めのみどり政策を先頭に立って推進する。

教育改革の積極的な推進

質問 安倍内閣は、教育基本法改正や教育再生会議での具体的提案など、国を挙げた教育改革に取り組んでいる。区もこの流れを受け、スピード感のある改革を進めよ。

教育長 国の動向や社会状況の変化にも対応した施策を充実させる。

いじめ防止に向けた取り組み

質問 いじめを防ぐには、事の善悪を幼いころからしっかりと教えるとともに、学校がいじめの兆候を早めに察知して対応することが重要だ。区の取り組み状況を示せ。

教育長 教育相談室の機能充実や学校、家庭との連携を図っている。

子どもの勤労観や職業観の育成

質問 子どものころから将来の夢や就業への明確な目的意識を持つことは、若者の早期離職の防止にもつながる。職場体験など、勤労観や職業観を養う教育を充実せよ。

厚生年金スポーツセンター(大蔵4丁目)



公明党世田谷区議団

増田 信之議員

行革に取り組む区長の姿勢

質問 行革で大切なことは、事業の当初目的に立ち返り、考えることだ。目的の達成度や代替案の有無、改革に伴い生まれる弱者を救えるかなどを十分検証して進めよ。

助役 事業を多角的に検証し、行革と新たな政策の実現に取り組む。

中高年齢者による地域の支え合い

質問 地域の力を活用した支え合い活動を活性化すべきだ。団塊世代を含む中高年齢者が、地域社会の担い手として高齢者の安否確認などに協力できる仕組みをつくれ。

介護予防部長 中高年齢者が地域社会を支えていける仕組みをつくる。

教育長 家庭や地域と連携し、子どもの健全育成を推進していく。

児童虐待防止に向けた取り組み

質問 区は児童虐待防止に向けたさまざまな施策を展開しているが、区内の虐待相談件数は増える一方だ。区の権限が限られている中で今後どのように対応していくのか。

子ども部長 要保護児童支援協議会を柱に関係機関との連携を図る。

産業振興公社の起業創業支援

質問 団塊世代が地域に戻る2007年は、起業や創業に意欲的な人材を発掘する絶好の機会だ。産業振興公社は商工会議所と連携し、技術面の支援や融資事業を充実せよ。

産業政策部長 産業団体などと連携し、効果的な事業運営を進める。

教育の中での文化芸術のあり方

質問 子どものころに文化芸術に触れることは、潜在的に持っている力にみずから気づき伸びるきっかけとなる。区の教育に文化芸術を明確に位置づけ施策を展開せよ。

生活文化部長 全国子ども文化芸術サミット開催などを検討中だ。

美しい世田谷の実現

質問 自然と共生した生活環境を大都會でこそ実現すべきだ。河川のせせらぎの復活や区の樹であるケヤキの植樹などに積極的に取り組み、美しい世田谷をつくれ。

区長 84万自治体にふさわしい、緑と水との共生の実現に取り組む。

廃プラスチックの分別回収の徹底

質問 サーマルリサイクルの本格実施を控え、安易な廃プラスチック焼却の傾向への懸念が生じている。まずは徹底した分別回収とリサイクルを行うと区は明言せよ。

民主党・生活者ネット・社民党世田谷区民連合

羽田 圭一議員

自治基本条例の制定

質問 区政への区民参加が形だけのものになってはならない。政策決定過程での区民参加を保障し、意見を反映する仕組みを確立するため、自治基本条例を制定せよ。

政策経営部長 議会での幅広い議論を踏まえ、改めて検討したい。

区民ニーズにこたえる財源の確保

質問 財政状況が予断を許さない中で多様な区民ニーズにこたえるには、安定した財源の確保が課題だ。23区の財政自主権の確立に向け都区財調制度改革を進めよ。

区長 真の地方自治の実現のため、世田谷から情報発信する。

防犯カメラ設置条例の制定

質問 住宅や商店街への防犯カメラの設置は、犯罪の抑止に効果的だ。プライバシー保護を前提に、共同住宅などへの設置や運用の基準などを定めた条例を制定せよ。

危機管理室長 区民や議会の幅広い意見を踏まえ、今後も検討する。

地域での介護や医療の体制整備

質問 療養病床の大幅な削減により、多くの高齢者が行き場を失う懸念がある。今後、在宅で介護や医療を安心して受けられるよう、地域での受け皿を整備せよ。

保健福祉部長 今後の計画の中で、在宅療養の支援体制を構築する。

住環境保全への区独自の取り組み

質問 建築紛争の防止策として、区がドライエリアつき集合住宅の認定基準を見直したことを評価する。今後も町並みや住環境の保全に向けた独自の規制を検討せよ。

土木事業部長 先進事例を参考に、走行環境の向上に向け研究する。

いじめの把握と対応

質問 いじめによる子どもの自殺が多発しており、対応が喫緊の課題だ。民間のチャイルドラインを参考に、まずは子どもの気持ちに寄り添って話を聞く場を用意せよ。

教育長 日々真剣に子どもと向き合うことを学校運営の基盤とする。

廃プラスチックの資源化の推進

質問 廃プラスチックをむやみに焼却せず、資源化を推進すべきだ。区は、回収品目の設定と資源化率の確立を早急に進めよ。

清掃・リサイクル部長 資源回収の拡充に向け、今後も努力する。

子育てする男女の就労環境の整備

質問 男女が子育てと仕事を両立できる社会づくりに向け、就労環境を改善すべきだ。中小企業子育て支援補助金の活用を促進するなど、区内企業を支援せよ。

区長 産業政策部長 事業者などと意見交換を重ね、調査研究する。



動物フェスティバル(砧公園)

11月28日及び29日の本会議で、5名の議員がそれぞれの会派を代表して質問を行いました。その一部を要約してお伝えします。

代表質問、一般質問の様子はホームページでごらんいただけます。
http://www.city.setagaya.tokyo.jp/kugikai/
議会中継をクリック!

せたがや政策会議

富永 早苗議員

23区の自治権の保障

質問 道州制の議論の中で出てくる都心の財源を奪い地方に回す案を実現しようとすれば、憲法第95条の手続を要する。23区は同条の地方公共団体と解釈できるか。
政策経営部長 憲法第95条という地方公共団体に含まれると考える。

子どもの体力と健康の実態把握

質問 危機的状況にある子どもの体力面や健康面での対策を講じるには、実証データが不可欠だ。背筋力テストや血液検査を実施するなど、実態を詳細に把握せよ。
教育次長 現行の健診と体力テストで実態を把握できると考える。

今後の食育への取り組み

質問 食育は本来、家庭で伝え続けられてきた重要な文化であり、伝承を絶やしてはならない。今後、区は食育をどう進めるのか。
区長 幅広い世代を対象に出前型食育講座を各地で展開していく。

大人に対する食育の推進

質問 かみごたえのあるものを食べる効果など、和食文化の大切さを子どもに伝えるため、まずは大人がその価値を再認識すべきだ。大人を対象とした食育を推進せよ。
教育長 保護者が食育などへの関心を持てるよう家庭を支援する。

正しい生活習慣の学校での指導

質問 健康な体がなければ、学力を伸ばすことも難しく、長い人生を生き抜く力もつかない。学校では、生活習慣の指導にも力を注げ。
教育次長 子ども自身で健康の保持や増進を図れるよう取り組む。

高齢者の充実した在宅生活の実現

質問 高齢者が充実した在宅生活を送るには、地域の資源を用いた新たな施策が必要だ。空き店舗を活用した居場所づくりなど、自由な発想で福祉サービスを展開せよ。
助役 介護予防部長 地域のさまざまな資源の活用方を検討する。

日本共産党世田谷区議員

里吉 ゆみ議員

砧支所建てかえより学校耐震化を

質問 砧支所の建てかえは、税金のむだ遣いだ。耐震補強で十分。建てかえの是非について来春の区長選挙で区民に信を問え。
区長 区民の生命と財産を守るために基盤整備を進めている。

学校の耐震化の早急な実施

質問 学校の耐震化の遅れは子どもの命にかかわる深刻な問題だ。砧支所の建てかえをやめ、学校の改築や耐震化にこそ補正予算を組んで早急に取り組み。
教育次長 改築校は、老朽度などを総合的に判断し選定している。

二子玉川再開発事業の中止

質問 二子玉川再開発が具体化すれば、今後何年も莫大な税金投入を余儀なくされ、区民生活が犠牲になることは明白だ。大企業への税金投入である予算執行はやめよ。
拠点整備部長 議会での予算の議決を得てまちづくりを進めている。

介護保険料の引き下げ

質問 税控除の廃止や増税などで区民の負担が増加している今こそ、高齢者や低所得者への支援策が必要だ。区長の決断一つで実現できる介護保険料の引き下げを行え。
保健福祉部長 低所得者に配慮して保険料の軽減要件を緩和した。

認可保育園の増設

質問 働く女性が安心して子どもを産み育てられるよう、子育てと仕事の両立を一層支援すべきだ。一定の保育水準が確保され、入園希望の多い認可保育園を増やせ。
子ども部長 認可保育園などの整備と定員の弾力化を進める。

京王線の駅のバリアフリー化

質問 千歳烏山駅と芦花公園駅のバリアフリー化は駅利用者の長年の願いだ。区は、関係者の協議の場を設けるなど、実現に尽力せよ。
交通政策部長 今後も早期実現に向けて鉄道事業者に働きかける。

一般質問

11月29日及び30日の本会議では、29名の議員が区政をめぐる諸課題について質問を行いました。その一部を要約してお伝えします。

すがや やすこ議員 (区民連)

5歳児への就学前教育
質問 就学前の教育保育は、行政が責任を持つべきであるが、諸外国の国が行うべきであるが、諸外国の例を参考に、区は5歳児の教育保育を無償で実施せよ。
答弁 生活習慣が身につくよう保育園と小学校の交流などを進める。

就学後の病児・病後児保育の実施

質問 学童保育が必要な子どもを持つ保護者にとっては病後児保育も必要だ。保護者の就労支援に向け、病児・病後児保育の利用年齢を就学前から9歳まで引き上げよ。
答弁 区民意識の変化や社会情勢などを踏まえ、検討課題としたい。

税以外の財源の確保

質問 行革で歳入を増やすには限界があり、税収増も期待できない。今後は、リサイクル資源や有償刊行物の売り払い金など、税以外の財源確保に積極的に取り組め。
答弁 重要な課題と認識しており、他自治体の例も参考に検討する。

大場 康宣議員 (自 民)

区職員のキャリア形成の支援
質問 活力ある区政運営に向け、職員の育成を推進すべきだ。職員のキャリアに関する担当者を配置し、職員一人ひとりの成長を重視したキャリア形成に努めよ。
答弁 人事異動での公募制や上司の指導などを通じ、支援している。

248ハーフトランの今後の方針

質問 11月19日に第1回世田谷248ハーフトランが開催され、区民に大変好評だった。晩秋から初冬にかけての世田谷の風物詩として定着するよう、毎年開催せよ。
答弁 実行委員会で、19年度以降の実施に向けて検討したい。

電子自治体共同運営サービス

質問 東京電子自治体共同運営サービスで電子申請できるメニューには、区民が頻繁に利用する内容が少なくない。区民の立場に立って、サービス内容などの充実を図れ。
答弁 今後も利用希望の多い手続の電子化を進め、利便性を高める。

吉田 恵子議員 (区民連)

高次脳機能障害者の充実
質問 高次脳機能障害者への支援が全国的に始まった。区は総合福祉センターなどで先駆的に取り組んできたが、今後は専門家との連携など、相談体制を充実せよ。
答弁 相談様式の共通化や、職員、区民対象の研修などを実施する。

高次脳機能障害者の復帰支援

質問 高次脳機能障害者が早期に地域生活に復帰するための支援体制づくりが必要だ。回復段階に応じた訓練の実施や就労支援などの課題にどう取り組むのか。
答弁 モデル事業での実践を踏まえ、社会復帰に向けた支援を行う。

桜井 純子議員 (区民連)

子どもの虐待への地域での対応
質問 子どもを虐待から救うため、さまざまな立場の人が地域で子どもとかわるべきだ。教育委員会と子ども部が連携し、虐待に関する出前型研修などを各学校で行え。
答弁 各校での研修などを充実し、虐待への適切な対応を指導する。

子どもの虐待防止への人材育成

質問 子どもの虐待に的確、迅速に対応するには、高い専門性を備えた人材の育成と人員の確保が不可欠だ。予算を確保し、子どもの虐待対応に必要な施策を充実せよ。
答弁 相談窓口などの職員や教員向けの研修を拡充する。

男女共同参画条例の制定

質問 世界男女格差指数は、日本が男女共同参画社会からは遠いことを示している。区民参加による男女共同参画条例を求める陳情が区に出されたことへの見解を示せ。
答弁 策定中の男女共同参画プランに条例化検討の考えが示された。

鈴木 昌三議員 (自 民)

人と動物が共生する社会の推進
質問 動物を好きな人も嫌いな人も、互いに理解し合うことが重要だ。動物への愛護精神と責任ある飼育管理のバランスを図り、人と動物が共生する社会を目指せ。
答弁 人と動物との共生条例の理念のもと、共生社会の推進を図る。

動物愛護活動への支援

質問 地域で野良猫へのえさやりや不妊去勢手術を自主的に行う区民が冷ややかな目で見られる現実がある。不幸な猫を減らすためにも、地域での愛護活動を支援せよ。
答弁 動物愛護と適正管理の自主的なルールの形成を目指す。

福祉分野でのNPOとの協働

質問 区が展開する地域保健福祉では、NPOとの連携で実現したものが多く、今後も障害者や高齢者が地域で自立して暮らせるよう、NPOとの協働を一層進めよ。
答弁 より広範な分野において、多様な区民活動との連携を深める。

稲垣 まさよし議員(区民連)

上川 あや議員(虹)

川上 和彦議員(自民)

高橋 昭彦議員(公明)

中里 光夫議員(共産)

西崎 光子議員(区民連)

大庭 正明議員(政策)

青空 こうじ議員(無所属)

住基カードの普及

身元不明状態で亡くなった

指定管理者の創意工夫による

音楽事業の充実

入浴券支給サービスの改善

区が高齢者や障害者に支給

区が高齢者や障害者に支給

個人情報管理への不安

区内の公園で毎年

民間の自由な発想が生かされ

プロを招いた演奏会

区境付近の

区民に不便を強いている

周辺自治体でも利用できるよう改善

全国的に住基カードの普及

区内の路上生活者

指定管理者の発想を生かす

感染症予防への取り組み

都立松沢病院の建てかえ

都立松沢病院の建てかえ

都立松沢病院の建てかえ

費用負担の軽減

区内では100人以上の路上生活者

特別支援教育の本格実施

都立松沢病院の改築を機に

歩道拡張や公園の敷地拡大

住民の合意がないまま

関係権利者や住民への説明

安全性のさらなる向上

区内では100人以上の路上生活者

特別支援教育の本格実施

都立松沢病院の改築を機に

歩道拡張や公園の敷地拡大

住民の合意がないまま

関係権利者や住民への説明

国民健康保険証が名刺サイズ

区内では100人以上の路上生活者

特別支援教育の本格実施

都立松沢病院の改築を機に

歩道拡張や公園の敷地拡大

住民の合意がないまま

関係権利者や住民への説明

顔写真入り国民健康保険証の検討

区内では100人以上の路上生活者

特別支援教育の本格実施

都立松沢病院の改築を機に

歩道拡張や公園の敷地拡大

住民の合意がないまま

関係権利者や住民への説明

国民健康保険証が名刺サイズ

区内では100人以上の路上生活者

特別支援教育の本格実施

都立松沢病院の改築を機に

歩道拡張や公園の敷地拡大

住民の合意がないまま

関係権利者や住民への説明

顔写真入り国民健康保険証の検討

区内では100人以上の路上生活者

特別支援教育の本格実施

都立松沢病院の改築を機に

歩道拡張や公園の敷地拡大

住民の合意がないまま

関係権利者や住民への説明

顔写真入り国民健康保険証の検討

区内では100人以上の路上生活者

特別支援教育の本格実施

都立松沢病院の改築を機に

歩道拡張や公園の敷地拡大

住民の合意がないまま

関係権利者や住民への説明

顔写真入り国民健康保険証の検討

区内では100人以上の路上生活者

特別支援教育の本格実施

都立松沢病院の改築を機に

歩道拡張や公園の敷地拡大

住民の合意がないまま

関係権利者や住民への説明

顔写真入り国民健康保険証の検討

区内では100人以上の路上生活者

特別支援教育の本格実施

都立松沢病院の改築を機に

歩道拡張や公園の敷地拡大

住民の合意がないまま

関係権利者や住民への説明

顔写真入り国民健康保険証の検討

区内では100人以上の路上生活者

特別支援教育の本格実施

都立松沢病院の改築を機に

歩道拡張や公園の敷地拡大

住民の合意がないまま

関係権利者や住民への説明

顔写真入り国民健康保険証の検討

区内では100人以上の路上生活者

特別支援教育の本格実施

都立松沢病院の改築を機に

歩道拡張や公園の敷地拡大

住民の合意がないまま

関係権利者や住民への説明

顔写真入り国民健康保険証の検討

区内では100人以上の路上生活者

特別支援教育の本格実施

都立松沢病院の改築を機に

歩道拡張や公園の敷地拡大

住民の合意がないまま

関係権利者や住民への説明

顔写真入り国民健康保険証の検討

区内では100人以上の路上生活者

特別支援教育の本格実施

都立松沢病院の改築を機に

歩道拡張や公園の敷地拡大

住民の合意がないまま

関係権利者や住民への説明

顔写真入り国民健康保険証の検討

区内では100人以上の路上生活者

特別支援教育の本格実施

都立松沢病院の改築を機に

歩道拡張や公園の敷地拡大

住民の合意がないまま

関係権利者や住民への説明

顔写真入り国民健康保険証の検討

区内では100人以上の路上生活者

特別支援教育の本格実施

都立松沢病院の改築を機に

歩道拡張や公園の敷地拡大

住民の合意がないまま

関係権利者や住民への説明

顔写真入り国民健康保険証の検討

区内では100人以上の路上生活者

特別支援教育の本格実施

都立松沢病院の改築を機に

歩道拡張や公園の敷地拡大

住民の合意がないまま

関係権利者や住民への説明

顔写真入り国民健康保険証の検討

区内では100人以上の路上生活者

特別支援教育の本格実施

都立松沢病院の改築を機に

歩道拡張や公園の敷地拡大

住民の合意がないまま

関係権利者や住民への説明

顔写真入り国民健康保険証の検討

区内では100人以上の路上生活者

特別支援教育の本格実施

都立松沢病院の改築を機に

歩道拡張や公園の敷地拡大

住民の合意がないまま

関係権利者や住民への説明

顔写真入り国民健康保険証の検討

区内では100人以上の路上生活者

特別支援教育の本格実施

都立松沢病院の改築を機に

歩道拡張や公園の敷地拡大

住民の合意がないまま

関係権利者や住民への説明

顔写真入り国民健康保険証の検討

区内では100人以上の路上生活者

特別支援教育の本格実施

都立松沢病院の改築を機に

歩道拡張や公園の敷地拡大

住民の合意がないまま

関係権利者や住民への説明

顔写真入り国民健康保険証の検討

区内では100人以上の路上生活者

特別支援教育の本格実施

都立松沢病院の改築を機に

歩道拡張や公園の敷地拡大

住民の合意がないまま

関係権利者や住民への説明

顔写真入り国民健康保険証の検討

区内では100人以上の路上生活者

特別支援教育の本格実施

都立松沢病院の改築を機に

歩道拡張や公園の敷地拡大

住民の合意がないまま

関係権利者や住民への説明



通行量の多い上馬交差点

問

質

般

一

桜井 征夫議員(区民連)

夫婦とも障害がある家庭への支援

障害者同士の結婚や子育てには、健常者にも増してさまざまな制約がある。人として当たり前の生活を保障するために必要な制度や人的支援の一層の充実を図れ。

答弁 ニーズに応じたケアマネジメントを適切に実施し、支援する。

介護保険法改正の影響への対応

介護報酬の改定を受け介護サービス事業者が採算性を重視した結果、サービスの利用抑制が生じている。家族の介護負担を軽減するために事業者指導に努めよ。

答弁 サービス向上委員会の設置など、積極的な指導に努めている。

世田谷型地域保健福祉医療の推進

介護が必要な人を社会全体で支えるという介護保険制度導入の目的を見失ってはならない。この目的の達成を目指し、世田谷型地域保健福祉医療を一層推進せよ。

答弁 サービスの質の確保に、行政として責任を持って対応する。

島山 晋一議員(自 民)

携帯電話版ホームページの充実

時や場所を選ばずに情報を得られるユビキタス社会の実現に向け、国の取り組みが進んでいる。区民の利便性向上を担う区は、携帯電話版ホームページを充実せよ。

答弁 移動式情報端末を活用した情報提供について検討する。

代田小の西側道路の安全対策

代田小西側の道路は、坂道のため車が加速して通過する大変危険な状態にあり、事故も起きた。車を減速させるハンブなどを設置し、通学路の安全を確保せよ。

答弁 子どもの事故防止に向け、通学路の交通安全対策に努める。

安全に配慮した赤堤通りの整備

代田小南側の赤堤通りは、道路の幅が狭く車同士のすれ違いに支障を来すほどだ。小田急連立事業にあわせて整備する際には、利用者の安全確保を重視せよ。

答弁 交通安全も十分考慮し、都や鉄道事業者と協議していく。

原田 正幸議員(自 民)

都区財調制度改革の推進

地方分権改革推進法案が審議され、分権改革の機運は高まっている。この動きが、都から区への分権の推進、ひいては都区財調制度改革につながるよう取り組み。

答弁 さまざまな機会をとらえ、都区財調制度改革の推進に努める。

都区財調制度改革案への反応

都区のあり方について今後議論される方向が明らかとなる中、区は都区財調制度改革に関する独自の改革案を各区分長に示した。改革案が与える影響をどう考えるか。

答弁 今後、他区からの意見で議論が活発になることを期待する。

災害要援護者対策の今後の見通し

高齢者や障害者など災害要援護者の支援体制の構築については、議会でも多くの要望が出され、現在、区は具体的な準備段階に入ったと聞く。今後の見通しをい。

答弁 モデル実施とその検証を通じて、全区展開する態勢を整える。

小泉 たま子議員(政 策)

高齢者を尊重する施策の展開

高齢者の多様な生き方を尊重する地域社会を実現すべきだ。楽しさや充実感を持って生活できるように、福祉部門にとらわれることなく高齢者施策を展開せよ。

答弁 可能な限り一人ひとりの希望や選択に沿った対応を心がける。

高齢者の移動手段の保障

高齢者が自立した生活を送るには、気軽に外出して人とかわれる環境が必要だ。高齢者が自由に移動できる手段の保障は区の責務と認識し、対策を講じよ。

答弁 障害者施設のネットワークバスを有効活用していく。

地域活動と個人情報保護の両立

個人情報保護を過剰に意識した結果、地域の支え合い活動などに支障が出ている。コミュニティ形成と個人情報保護の両立を可能にする独自の取り組みを行え。

答弁 個人情報保護法や条例の理解が深まるよう周知に一層努める。

板井 斎議員(公 明)

区立校での租税教育の推進

小中学生が租税の意義や役割を学ぶことは、社会への責任や自己権利など、基本的な社会規範を培うために有効だ。より多くの区立校で租税教育を実施せよ。

答弁 租税教育の重要性について、学校への啓発を進めていく。

青年の家での新たな取り組み

宿泊できる青年の家の活用策として、また、小学生の自主性や協調性を身につけさせる場として、親元を離れて自炊や宿泊をしながら通学合宿を検討せよ。

答弁 通学合宿の実現には、さまざまな課題があると認識している。

高齢者虐待ゼロに向けた取り組み

高齢者虐待をなくすには、早期発見と介護者の心のケアが不可欠だ。いつでもだれでも相談できる電話窓口を開設し、虐待の速やかな発見と予防に全力を挙げよ。

答弁 あんしんすこやかセンターを窓口として対応を強化している。

上島 よしもり議員(自 民)

23区再編論議での区の対応

都区のあり方に関する検討会で23区再編も議論されることとなったが、都主導で進められることが懸念される。庁内検討体制を整え、区の意向を反映させよ。

答弁 区の真の自立という観点から、引き続き議論していく。

町会や自治会への早急な支援

安全安心まちづくりには、町会や自治会の協力が不可欠だ。活動の担い手の固定化や高齢化という町会や自治会の現状に対し、区は有効な支援策を早急に講じよ。

答弁 町会や自治会へのアンケート結果を活用し、改善につなげる。

町会や自治会の魅力の向上

町会や自治会には、団塊世代が参加したくなるような魅力ある活動の展開が必要だ。地域に真に必要で、地域がみずから望む事業を行えるよう積極的に支援せよ。

答弁 地域の望む事業を優先的に進められるよう取り組む。

栗林 のり子議員(公 明)

学校を支える体制の構築

子どもの自殺など、次々に生じる課題に対応する学校をしっかりと支えるべきだ。校長同士が自由に情報交換する場の設定など、現場からの教育改革を支援せよ。

答弁 校長が学校経営の改善に取り組めるよう、引き続き支援する。

いじめ防止への横断的な取り組み

いじめ防止には周囲の見守り、相談体制の整備、乗り越える力の育成などが必要だ。教育現場がいじめに正面から立ち向かえるよう、横断的に取り組め。

答弁 学校、家庭、地域の協力体制のもと、いじめ防止に取り組む。

区立公園へのドッグランの設置

ペットの増加に伴い、ドッグラン設置への区民要望も高まっている。飼い主へのマナー啓発を前提に、まずは条件の合う区立公園でのモデル実施を検討せよ。

答弁 区民団体から運営の提案があれば、試行などを支援する。

飯塚 和道議員(公 明)

住民パトロールカーの導入支援

住民の防犯活動に青色回転灯を装備したパトロールカーが使えるようになり、全国で効果を上げていく。区民の防犯意識の高まりを踏まえ、区も導入を支援せよ。

答弁 防犯活動団体に警察署への申請条件などを説明し、促進する。

広域避難場所指定への取り組み

国立小児病院跡地周辺は広域避難場所まで遠く、避難時の危険度が高い。跡地周辺が新たな広域避難場所指定されるよう、避難路のネットワーク化などを行え。

答弁 道路拡幅整備に取り組んでおり、不燃化促進も図っていく。

太子堂4丁目地区のまちづくり

太子堂4丁目では、住民が災害に強いまちの実現に積極的に取り組んでいる。区は住民意見を踏まえ、地区計画策定で重視する点や今後の見直しなどを示せ。

答弁 防災性能の向上を主眼とし、19年秋に都市計画決定の予定だ。

佐藤 弘人議員(公 明)

ファシリテスマネジメントの導入

公有財産の利活用を推進すべきだ。公共施設を、そこで働く人材や周辺環境との複合的な経営資源ととらえて管理するファシリテスマネジメント手法を導入せよ。

答弁 運営コストの削減と区民満足度の向上に引き続き取り組む。

食べ残しへの問題意識の醸成

食料の多くを輸入に依存する一方で、家庭や外食産業、学校での食べ残しが増えていることは問題だ。学校教育の中で食の大切さを身をもって学ぶ機会をつくれ。

答弁 学校を挙げて食育を実施し、自然の恵みに感謝する心を育てる。

水環境の保全・創出(その9)

みどりやみず政策担当部の設置や風景づくり計画を足がかりに、区内における水循環社会の実現を図るべきだ。水循環に関する今後の総合的な施策を明示せよ。

答弁 水情報を一元化し、水施策の体系を18年度中にまとめたい。

山内 彰議員(自 民)

区施設での自然エネルギー利用

太陽光発電設備などの自然エネルギー機器の設置は、不要な電気を使わないなど、環境に対する意識の向上にもつながる。区立校など区施設へ積極的に導入せよ。

答弁 区施設への導入を引き続き進め、稼働率の向上に努める。

区民の自然エネルギーの利用拡大

自然エネルギーの利用拡大には、区施設に加え一般家庭への機器の普及も不可欠だ。費用を含めた課題の調査研究のため、区民モニターの導入などを検討せよ。

答弁 産業団体と意見交換し、区民モニターについても研究したい。

バス停の美化推進

区内のバス停には、たばこの吸い殻が多く捨てられており、まちの美観を損ねている。世田谷の品位を保つため、事業者によるバス停の美化活動への協力を求めよ。

答弁 バス事業者との役割分担のもと、良好な環境の保持に努める。

木下 泰之議員(無党派)

戦後初の都市計画の緑を復活せよ

1960年代の都市計画は広大な緑地を策定。小田急等高速鉄道は60m幅の緑地の中を走るとされた。緑と交通公害配慮の計画思想からは密集化後の市街地に幹線道路は間違い。下北沢貫通道路は不要。小田急線跡地は今こそ緑道に。戦後初の都市計画への評価を示せ。

答弁 土地区画整理事業を中心とした道路や緑地などの計画だ。

ヤラセ問題、国と区の対応を問う

下北沢地区計画での賛成意見誘導は国の教育T.Mのヤラセに匹敵。国のヤラセへの評価を問う。

答弁 政府のタウンミーティングについてコメントする立場にない。

専門家派遣は街づくりでのヤラセ

下北沢街づくり懇話会の区派遣専門家は区の地区計画策定業務受注のコンサル会社取締役。これでは専門家派遣を通じたヤラセだ。

答弁 街づくり条例に基づいて適正に派遣したものだ。

本文中で使用している省略表記

介護予防部長 介護予防担当部長

保健所長 世田谷保健所長

拠点整備部長 生活拠点整備担当部長

交通政策部長 交通政策担当部長

土木事業部長 土木事業担当部長

教育改革部長 教育改革担当部長

支所 総合支所

都区財調制度 都区財政調整制度



おはなし会での絵本読みかせ(経堂図書館)

請願

皆さんから出された請願・陳情の審議結果などをお知らせします。審議が終わったもの

◆趣旨採択したもの 7件

- 「出資の受入れ、預り金及び金利等の取締りに関する法律」及び「貸金業の規制等に関する法律」の改正を求める請願 (全員賛成)
- 出資法の上限金利引き下げに関する請願 (全員賛成)
- グラントステージ千歳烏山の再建支援に関する陳情 (全員賛成)

- 都市計画税の軽減措置の継続につき意見書等の提出を求める請願 (賛成：自民、公明、区民連、政策、共産、無党派、虹、無所属)
- 小規模非住宅用地の固定資産税・都市計画税の減免措置の継続につき意見書等の提出を求める請願 (賛成：自民、公明、区民連、政策、共産、無党派、虹、無所属)

- 負担水準が65%を超える商業地等の税額軽減措置の継続につき意見書等の提出を求める請願 (賛成：自民、公明、区民連、政策、共産、無党派、虹、無所属)
- 「J.R不採用事件」の早期解決を求める意見書に関する請願 (賛成：自民、公明、区民連、政策、共産、無党派、虹、無所属)

- 「不採択としたもの」6件 (賛成：自民、公明、区民連、政策、共産、無党派、虹、無所属)
- 住民税・国民健康保険料・介護保険料の大幅負担増から業者(区民)の営業と暮らしを守るための施策を求める陳情 (賛成：自民、公明、区民連、政策、共産、無党派、虹、無所属)

- 住民税・国民健康保険料・介護保険料の大幅負担増から業者(区民)の営業と暮らしを守るための施策を求める請願 (賛成：自民、公明、区民連、政策、共産、無党派、虹、無所属)
- 同名請願2件に対する賛否 (賛成：自民、公明、区民連、政策、共産、無党派、虹、無所属)
- 教育基本法を教育行政にいかす陳情 (賛成：自民、公明、政策、無所属)

- 「下北沢駅周辺地区地区計画」に関する請願 (賛成：自民、公明、政策、無所属)
- 「下北沢駅周辺地区地区計画」に関する請願 (賛成：自民、公明、政策、無所属)
- 「下北沢駅周辺地区地区計画」に関する請願 (賛成：自民、公明、政策、無所属)

- 「下北沢駅周辺地区地区計画」に関する請願 (賛成：自民、公明、政策、無所属)
- 「下北沢駅周辺地区地区計画」に関する請願 (賛成：自民、公明、政策、無所属)
- 「下北沢駅周辺地区地区計画」に関する請願 (賛成：自民、公明、政策、無所属)

- 「下北沢駅周辺地区地区計画」に関する請願 (賛成：自民、公明、政策、無所属)
- 「下北沢駅周辺地区地区計画」に関する請願 (賛成：自民、公明、政策、無所属)
- 「下北沢駅周辺地区地区計画」に関する請願 (賛成：自民、公明、政策、無所属)

- 「下北沢駅周辺地区地区計画」に関する請願 (賛成：自民、公明、政策、無所属)
- 「下北沢駅周辺地区地区計画」に関する請願 (賛成：自民、公明、政策、無所属)
- 「下北沢駅周辺地区地区計画」に関する請願 (賛成：自民、公明、政策、無所属)

- 「下北沢駅周辺地区地区計画」に関する請願 (賛成：自民、公明、政策、無所属)
- 「下北沢駅周辺地区地区計画」に関する請願 (賛成：自民、公明、政策、無所属)
- 「下北沢駅周辺地区地区計画」に関する請願 (賛成：自民、公明、政策、無所属)

- 「下北沢駅周辺地区地区計画」に関する請願 (賛成：自民、公明、政策、無所属)
- 「下北沢駅周辺地区地区計画」に関する請願 (賛成：自民、公明、政策、無所属)
- 「下北沢駅周辺地区地区計画」に関する請願 (賛成：自民、公明、政策、無所属)

- 「下北沢駅周辺地区地区計画」に関する請願 (賛成：自民、公明、政策、無所属)
- 「下北沢駅周辺地区地区計画」に関する請願 (賛成：自民、公明、政策、無所属)
- 「下北沢駅周辺地区地区計画」に関する請願 (賛成：自民、公明、政策、無所属)

- 「下北沢駅周辺地区地区計画」に関する請願 (賛成：自民、公明、政策、無所属)
- 「下北沢駅周辺地区地区計画」に関する請願 (賛成：自民、公明、政策、無所属)
- 「下北沢駅周辺地区地区計画」に関する請願 (賛成：自民、公明、政策、無所属)

要望書

交付に関する条例の改善を求める請願

◆区民生活委員会に付託 1件

- 今こそ、中小零細業者対策の強化を求める請願 (賛成：自民、公明、区民連、政策、共産、無党派、虹、無所属)
- ◆福祉保健委員会に付託 1件 (賛成：自民、公明、区民連、政策、共産、無党派、虹、無所属)
- 障害者自立支援法の利用料減免に関する陳情 (賛成：自民、公明、政策、無所属)
- ◆文教委員会に付託 1件 (賛成：自民、公明、政策、無所属)

- 赤堤小学校改築における鉄筋コンクリート造から鉄骨造への変更手続きに伴う問題に関する陳情 (賛成：自民、公明、政策、無所属)
- ◆公共交通機関対策等委員会に付託 1件 (賛成：自民、公明、政策、無所属)
- 京王線千歳烏山駅、芦花公園駅のバリアフリー化に関する陳情 (賛成：自民、公明、政策、無所属)

- 京王線千歳烏山駅、芦花公園駅のバリアフリー化に関する陳情 (賛成：自民、公明、政策、無所属)
- 京王線千歳烏山駅、芦花公園駅のバリアフリー化に関する陳情 (賛成：自民、公明、政策、無所属)
- 京王線千歳烏山駅、芦花公園駅のバリアフリー化に関する陳情 (賛成：自民、公明、政策、無所属)

- 京王線千歳烏山駅、芦花公園駅のバリアフリー化に関する陳情 (賛成：自民、公明、政策、無所属)
- 京王線千歳烏山駅、芦花公園駅のバリアフリー化に関する陳情 (賛成：自民、公明、政策、無所属)
- 京王線千歳烏山駅、芦花公園駅のバリアフリー化に関する陳情 (賛成：自民、公明、政策、無所属)

- 京王線千歳烏山駅、芦花公園駅のバリアフリー化に関する陳情 (賛成：自民、公明、政策、無所属)
- 京王線千歳烏山駅、芦花公園駅のバリアフリー化に関する陳情 (賛成：自民、公明、政策、無所属)
- 京王線千歳烏山駅、芦花公園駅のバリアフリー化に関する陳情 (賛成：自民、公明、政策、無所属)

- 京王線千歳烏山駅、芦花公園駅のバリアフリー化に関する陳情 (賛成：自民、公明、政策、無所属)
- 京王線千歳烏山駅、芦花公園駅のバリアフリー化に関する陳情 (賛成：自民、公明、政策、無所属)
- 京王線千歳烏山駅、芦花公園駅のバリアフリー化に関する陳情 (賛成：自民、公明、政策、無所属)

- 京王線千歳烏山駅、芦花公園駅のバリアフリー化に関する陳情 (賛成：自民、公明、政策、無所属)
- 京王線千歳烏山駅、芦花公園駅のバリアフリー化に関する陳情 (賛成：自民、公明、政策、無所属)
- 京王線千歳烏山駅、芦花公園駅のバリアフリー化に関する陳情 (賛成：自民、公明、政策、無所属)

- 京王線千歳烏山駅、芦花公園駅のバリアフリー化に関する陳情 (賛成：自民、公明、政策、無所属)
- 京王線千歳烏山駅、芦花公園駅のバリアフリー化に関する陳情 (賛成：自民、公明、政策、無所属)
- 京王線千歳烏山駅、芦花公園駅のバリアフリー化に関する陳情 (賛成：自民、公明、政策、無所属)

議会日誌

閉会中に開催された委員会	
11月6日(月)	オウム
7日(火)	議運、交通(視察)
9日(木)	都市
14日(火)	企画、区民、文教
15日(水)	企画、福祉、都市
16日(木)	分権、オウム、清掃、交通
20日(月)	企画、区民、議運
会期中の主な会議日程	
11月28日(火)	本会議(代表質問、議案の議決)、企画、議運
29日(水)	本会議(代表質問、一般質問)
30日(木)	本会議(一般質問、議案の付託、請願の付託)
12月1日(金)	企画、区民、文教
4日(月)	福祉、都市
6日(水)	分権、オウム、清掃、交通
7日(木)	本会議(議案の議決、請願の付託)、議運

委員会名称	
企画	企画総務委員会
福祉	福祉保健委員会
文教	文教委員会
分権	地方分権・庁舎問題等対策委員会
清掃	清掃・リサイクル対策委員会
区民	区民生活委員会
都市	都市整備委員会
議運	議会運営委員会
オウム	オウム問題・災害・防犯対策委員会
交通	公共交通機関対策等委員会



区議会は、次の要望書を関係機関あてに提出しました。

固定資産税・都市計画税の減免措置等の継続を求める要望書

総務省が行っている個人企業経営調査によると、昨年(2018年)に比べて、業績が好転した個人企業は僅か3%に過ぎず、70%以上の個人企業が業績が悪化したと回答しています。この調査は、経営基盤の脆弱な小規模事業者の現在の深刻な経営環境の実態を如実に表しています。

こうした中、東京都が昭和63年度より実施している、小規模住宅用地にかかる都市計画税を二分の一とする軽減措置が廃止されることになれば、個人企業の経営に更なる打撃を与え、地域経済への悪影響も懸念されます。

また、小規模非住宅用地の固定資産税・都市計画税の2割減免措置についても、平成14年度から実施されておりますが、この措置が今年度限りで廃止されることになれば、中小零細企業の経営に極めて深刻な影響を与えることも危惧されます。

さらに、平成17年度から実施されている、固定資産税等の負担水準が65%を超える商業地等の税額軽減措置は、商業地等の過大な税負担を緩和する有効な施策であり、その継続が強く望まれています。

よって、世田谷区議会は、地域の活性化を高める立場から、貴職に対し、次の事項を実施されるよう要望いたします。

1. 小規模住宅用地に対する都市計画税の軽減措置を引き続き平成19年度以降も実施すること。
2. 小規模非住宅用地に対する固定資産税・都市計画税の減免措置を引き続き平成19年度以降も実施すること。
3. 負担水準が65%を超える商業地等の税額を、負担水準65%の措置を引き続き平成19年度以降も実施すること。

この間、平成16年6月には、国際労働機関(ILO)理事会が日本政府に対し、「政治的・人道的見地に立った話し合いを、すべての関係当事者間で推進するように」と6度目の勧告を出しています。

このように、長引く不安定な状態は、当事者だけでなく、その家族にも深刻な影響を与えており、人道的見地に立つて速やかに問題解決を図ることが重要であると考えます。

よって、世田谷区議会は、国会及び政府に対し、J.R不採用問題の早期解決に向けて、関係者に働きかけるなど、一層努力するよう強く要望いたします。

平成18年11月20日
衆・参議院議長、内閣総理・総務・厚生労働・国土交通大臣 あて

こうした背景には、貸金業の規制等に関する法律(以下「貸金業規制法」という)第43条の「みなし弁済」規定を適用させ、利息制限法の上限(年15%・20%)は上回るが、出資の受入れ、預り金及び金利等の取締りに関する法律(以下「出資法」という)の上限(年20%・日賦貸金業者及び電話担保金融は年5%)よりは低い金利、いわゆる「グレーゾーン金利」で営業する貸金業者が多いという実態があります。

こうした中、最高裁判所は、貸金業者の利息制限法の上限を超える利息について「みなし弁済」規定の適用条件を厳格に解釈した判決を示しました。

国では、平成19年1月を目的に出資法等の上限金利を見直すとして、本年、10月31日には法案を閣議決定しているところです。今回の見直し時期をとらえ、借受者の不安を一日でも早く解消すべきであります。

よって、世田谷区議会は法改正に当たっては、以下の事項に加え、公布後すみやかに施行することを要請します。

1. 出資法の上限金利を少額短期貸付などの例外を設けることなど一律に利息制限法の制限金利まで引き下げること。
2. 貸金業規制法第43条の「みなし弁済」規定を撤廃すること。
3. 出資法における日賦貸金業者及び電話担保金融に対する特例金利を廃止及び保証料名目での出資法及び利息制限法の脱法を禁止すること。

平成18年11月20日
衆・参議院議長、内閣総理・総務・法務・内閣府特命大臣 あて

○お問い合わせは区議会事務局調査係までお寄せください。